

あいあいあい



「戦争のできる国」に反対し、みんなで平和を守ろう！

理事 鈴木智子

1945年の敗戦から70年の節目を迎えた今年、安倍政権は自衛隊の海外活動拡大を図る新たな「安全保障関連法案」を国会へ提出しました。衆院憲法審査会では参考人の憲法学者3人全員が「集団的自衛権行使の安保法制は憲法違反」と明言し、全国の200人を超える憲法学者が反対声明に賛同し、学者全体の反対署名は9500人を超えました。各社の世論調査では6割を超える国民が反対し、連日のように何千何万という人々が国会を取り囲んで抗議の声を上げています。それでも安倍政権は9月の末まで国会を延長して、安保法案を成立させようとしています。

このような状況の中、あいコープみやぎは6月30日、大人の社会科連続講座・平和学習会「本当の戦争の話をしよう」を開催し、約50名の参加者が「仙台の戦災・復興と平和を語り継ぐ会」の小野寺哲さんと新沼富寿子さんから戦争体験を伺いました。

陸軍に召集されシベリアに抑留された体験をお持ちの小野寺哲さんは「朝起きたら隣の人冷たくなっていた。零下30度の中で遺体に雪をかけるだけで、遺棄したのと同じ。戦争はあらゆる者を犯罪者に変えてしまう」と語り、平和を訴えました。

当時8歳で満洲から引き揚げてきた新沼富寿子さんは「引き揚げ船で人が亡くなると汽笛が鳴って海に投げられました。子どもながらに生きなければと思いました」と語りました。

「戦争が始まれば、戦場へ行くのは皆さんの子ども達です」という小野寺さんの言葉に参加した組合員は慄然と行きました。また「自由に話して行動できる今、一人一人の心構えが大切」という小野寺さんの訴えが心に響きました。

皆さん、私たちの子ども達を戦場へ送るわけにはいきません。あいコープは日本を「戦争のできる国」にする動きに反対します。ともに平和を守る活動に参加しましょう！

あいコープの商品を試食しながら おしゃべりしましょ♪

6月「おしゃべりあいコさん」試食会報告

6月に青葉A地区と青葉B地区で「おしゃべりあいコさん」と題した試食会が開催されました。これはあいコープの気になる商品を試食しながらベテラン組合員から加入したばかりの組合員さんまで気軽におしゃべりしようという企画です。その様子を商品部の山根職員と青葉B地区の須藤理事に報告してもらいました。



組合員の声に応える
まんま通信を目指します。

6月17日青葉区折立市民センターで開かれた「おしゃべりあいコさん」に参加しました。市販品との違いを聞きながらの試食や、あいコープのハムと市販のハムの違いを「亜硝酸テスター」で実験したりと盛りだくさんです。ワイワイ楽しく商品に関する質問・意見がたくさん飛び交っている風景は、普段、デスクワークの多いまんま通信制作担当としてはとても刺激的でした！

組合員さんがまんま通信の何を見て選んでいるのか、「決めてはソレか！」と目からウロコなご意見も伺えた一方で、商品の良さを伝え切れていない部分もたくさんあると痛感しました。



←テスターで亜硝酸塩を検出！

→市販品のハムと、あいコープのハムの違いを亜硝酸テスターで確かめました。



10月にはまんま通信の紙面リニューアルを計画しています。そのため、6〜7月、計4回の「おしゃべりあいコさん」には商品部職員が参加し、そこで組合員さんから伺ったいろいろなご意見を紙面に生かしたいと考えています。見やすく、選んで楽しい紙面になるようにさらにアイデアを練っていきます。今後も組合員さんの声を聞きに、さまざまな地区活動に参加したいと思っております。ぜひ、みなさんのご意見をお聞かせ下さい！

商品部 山根かほり

嬉しいご意見を
いっぱいいただきました！

「店舗のないあいコープだからこそ！あいコープ商品を試食しながらおしゃべりしましょ♪」と、6月25日水の森市民センターに組合員、職員19人が集まりました。メニューはハムサンドイッチ、産直牛のソテー、牛乳です。はじめにあいコープ商品のこだわりを紹介。
★市販ハムとあいコープハムの違い（ハムは肉です！100%じもとん使用、穴あきのワケ、添加物は不使用。あいコープのハムは本当に高いのか?!）
★あいコープの産直牛って？（「国産牛」の内情、放牧にこだわる理由…）
★放牧バスちゃん牛乳のこだわり（放牧vs本州で一般的な牛乳の飼育方、パステキヤライズ殺菌って？、放牧牛乳の特徴）を皆さんで共有してから、サンドイッチを作って「あいコープの味」を確認し合



あいコープ商品の話で盛り上がりました。

いました。

参加した方からは「添加物の多いハムを食べていたので、あいコープのハムのおいしさを知りました」「ハム、一般品との味の違いは驚きでした。全然別のもので、という感じですが」「こんなにおいしく良品質なのに低価格だとは！これからハムは必ずあいコープにしようと思いました」「牛乳、マヨネーズ、牛肉も美味しかった」「パンも安全でおいしいということがわかりました。いろいろな種類を頼んでみたいですね」などの感想をいただきました！

後日、「あの時のハムがとても美味しくて、今では毎週頼むようになりました。皆さんのお話を聞いてから、あいコープのチラシを眺めるのが楽しいです」という声もいただき、心から嬉しく思いました。地道にコツコツ。「みんなで食べる」機会を大切にしながら、あいコープのこだわりを伝えていきたいと感じた会でした。

青葉B地区担当理事 須藤和恵

I 耕塾 石巻水産見学学習会

6月19日・20日、I 耕塾の石巻水産見学学習会が行われました。I 耕塾生である大郷グリーンファーマーズの西塚忠樹さんと高橋徳治商店の高橋利彰さんに報告して頂きました。



前列左から 石巻地区委員さんと家族（三人）、丹野商店/丹野徳雄さん、丸壽阿部商店/阿部寿一さん（I 耕塾塾長）、大郷みどり会/西塚忠樹さん
後列左から 生協/青木職員と家族、鎌田醤油/鎌田常太郎さん、高橋徳治商店/高橋利彰さん、生協/中川職員、七郷みつば会/細谷滋紀さん。



大郷グリーンファーマーズ 西塚忠樹

初日、震災後再建した高橋徳治商店の工場を高橋利彰さんの案内で見学。また、高橋英雄社長による食品添加物の実験を交えた勉強会や後継者問題に関する勉強会を行いました。昔の話を織り交ぜ、そこから今の経営に至るまでを語っていただきました。

一日目、建設途中の魚市場を見学。今後、衛生管理の強化や、放射能検査の徹底を行っていくとのことでした。その後、丹

野商店に移動。丹野社長に加工場の見学、加工業界の展望に関してお話していただきました。丹野社長は今後、魚の値段が高騰していく、原料の入手が困難になっていくのは確実で、業界はさらに経営が難しくなっていくだろうと語っていました。普段は農業が仕事の私ですが、水産分野を今回学び、初めての経験を多く得ることが出来ました。

最後に、高橋社長が「組合員さんが最近遊びに来てくれない」と嘆いていたので、ぜひ皆さん足を運んでみて下さい！（笑）



(株)高橋徳治商店 高橋利彰

今回の学習会は、「水産加工品の裏事情（添加物の使用目的）」今後深刻化する水産資源について考えるという狙いでしたが、裏テーマとして今後避けて通れない「事業継承」について当社社長とI 耕塾生のセッションを仕掛けて何かヒントを得られないかと考えていました。当社社長高橋英雄からは「何故国産なのか？」「何故あいこー

ブなのか？」「何故合成添加物はいけないのか？」根本的かつ一番重要な質問が若手生産者に投げかけられました。丹野商店の社長さんは「（資源枯渇・原魚高騰で）この先どうなるか分からないが組合員の皆さんが美味しいと言ってくれるし、やれるだけはやっていく。」と話されていました。

利益優先ではなく、消費者の為に安全で美味しいものを作る「持続可能な経営」をどう実現するか、私たちが若い世代の課題です。

あいぐらんど通信

縮刷版発売中！

まんま版

2012年4月から2013年の3月までまんま通信の裏表紙に掲載された「あいぐらんど通信まんま版」が縮刷版として一冊にまとまりました！

「まんま版」は、あいぐらんど商品とその生産者を、組合員や職員が生産現場からレポートしたものです。これを読めば、あいぐらんど商品の価値や作り手の心意気に分かります。是非1冊、手に取って見てください。

・全7P カラー印刷

・税込価格324円

◆ 申込み受付期間

8月3日(月)～8月28日(金)

◆ 申込み方法

注文番号 0000750

通常の注文でお申込み下さい。

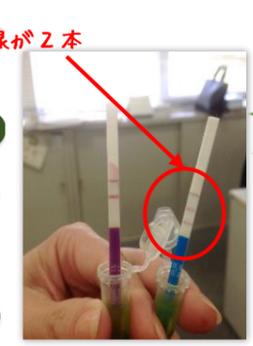


宮城県で 遺伝子組み換え(GM) ナタネの自生を発見!

5月21日、あいコープみやぎが石巻港付近で行った調査で、GMナタネの自生が発見されました。この様子をNHKが取材し、同日の番組『てれまさむね』で放映されました。



石巻港付近で見つかったGMナタネ どこにでもありそうなナタネなのに…



右の検体の簡易検査。陽性反応です

これが石巻で見つかった遺伝子組み換えナタネ!



自生を見つけたのは石巻港で飼料工場が立ち並ぶ一角

遺伝子組み換え食品は すぐそばにある。

衝撃! 日本人が世界で一番 GM食品を食べている!

7月8日、日立システムズホールでGMナタネ自生調査報告と、天笠啓佑さんを講師に招いたGM食品学習講演会が開催されました。



7/8 緊急報告・学習会 講師: 天笠啓佑氏

7月8日、天笠啓佑先生によるGMに関する講演会が開催されました。「加工食品原材料の半分近くはGMが使われ、もう自分では選べない状況」「日本が一番GMを食べている」という事実や、クラグ遺伝子を組み込まれた光る猫の写真に、最初は「ショック」と「恐怖」でした。

ですがその後、動物実験の結果、有害なのはわかっているのに遺伝子組み換えをやめない企業、消費者を守るべきは業界よりの消費者庁、企業の種子独占により在来品種が無くなってしまった韓国の話・・・次第に怒りがこみ上げ

てきました。まっとうな農家や生産者が汚染の被害を受け、それに対する保障は何もない。あいまいな情報しか与えられない消費者や、これからは生きる子ども達、こんなわけのわからないものから逃れられず毎日口に入っている。それが全て「お金のため!!」怒りのあまり、司会のマイクを使って「頭のいい人たちって馬鹿なんじゃないの!?!」と言ってしまいました。

これからもGMを学ぶ会やGM問題をテーマにした映画上映会も予定しており、来年3月にはGMOフリーゾーン全国交流集会が宮城で開催されます。このチャンスを生かし、どうすれば安全安心な食べ物や日本在来の生物、環境を守っているのか、みんなで情報を共有し、考え、声を上げていきましょう!

「遺伝子組み換え、いらない!」

理事 辻朗子

※ 全国交流集会開催に向けたカンパ... 7/8学習会で12,072円のご協力を頂きました。ありがとうございました。

現在日本に輸入されているGM作物はトウモロコシ、大豆、ナタネ、綿実です。それらの中でも特にGMナタネが港に陸揚げされてから加工工場運ばれる道程でこぼれ落ち、道端に自生していることが全国の輸入港付近で確認されています。これを監視するために、農水省や環境省が自生調査を行っています。市民レベルでも調査活動がされています。

あいコープみやぎでは、2007年からGMナタネの自生調査を続けています。一昨年は初めて石巻港付近でラウンドアップ耐性のナタネの自生を発見しました。ラウンドアップという除草剤をかけても枯れないように遺伝子操作をされたナタネで、日本国内では栽培されていない作物です。

今年度は組合員にこの調査への参加を広く呼びかけ、主に仙台港と石巻港を調査しました。



5月21日に行った石巻での調査では簡易検査で陽性の物が見つかり、その様子は取材にきていたNHK仙台放送局が同日の「てれまさむね」でニュースとして放映しました。最近はやみくみで取り上げられることの少ないGM問題なので、これは非常に貴重な出来事です。その後精密検査に出したところ、今回もラウンドアップ耐性のセイヨウナタネであることが分かりました。

あいコープは今後、この結果を行政や飼料工場へ伝え、対策を求める活動を進めていきます。

日本人の主食がアメリカ産トウモロコシ?

バスちゃん

日本人はお米よりトウモロコシをたくさん食べてるってホント?

本当だよ。なんとお米の2倍も食べてるんだ。アメリカ産のトウモロコシだけだね。

え〜? そんなに食べているかしら!?

ふふふ。家畜の飼料だったり、ジュースに入っている異性化糖だったり…。キシリトールだってトウモロコシで作っているよ。しかもほとんどがGMトウモロコシ。きっと皆、毎日食べてるよ……。

地産地消の食材を選んでいけば、GMトウモロコシは避けられるよね♪

クラゲの遺伝子が組み込まれて光ようになった猫さん

今後のイベント予定

◆ババ、遺伝子組み換えってなあに? 上映会

- 9月16日(水) 10:00~ 石巻 遊楽館
- 9月17日(木) 10:00~ 仙台メディアテーク

◆GMOフリーゾーン全国交流集会

- 2016年3月5日~6日
- メルパルク仙台



ネオニコ・除草剤・土壌消毒剤不使用
新基準達成へのチャレンジ応援!

優 支援金随時受付中!

注文用紙に申込番号と口数を記入してご提出ください。

申込番号 **000860** 1口 500円

申込番号 **222245** 1口 500ポイント

未使用の布おむつ募集

ご家庭に眠っている布おむつがありましたらお譲りください。石けん環境委員会では9月と11月に布おむつの企画を開催します。デモンストレーションに使ったり、希望者にプレゼントする予定です。配送で石けん環境委員会宛てにお送りください。

7/8(水) 宮城県知事懇談会(宮城県生協連主催)報告

あいコープからは「宮城の地産地消の食べ物の安全安心を守る取り組みについて」報告しました。原発事故直後から食品の放射能自主測定を実施し、組合員が「計って食べる。わかって食べる」姿勢を大切にしていることや、「節電アクション」の実施や原発に頼らない自然エネルギーを中心とした「エネルギーの地産地消」を目指している点を報告し、未来の子供たちのために宮城県と一緒に何が出来るかを語り合う場面もありました。また、「遺伝子組み換えナタネ」を石巻で発見した状況と、それに対するあいコープの取り組みを伝えた所、村井知事からは検査方法や取り組み内容について詳細を聞かれる場面もあり、「在来種を守る」ためにも「遺伝子汚染」はあってはならないと直接伝えることができました。

左から
砂子理事、村井県知事、高橋副理事長

誰もが安心して

暮らせる社会を

5/14 (木) ケアメイト
傾聴研修会報告

誰かに話せば心の負担も軽くなる



講師の森山英子 NPO 法人
仙台傾聴の会代表

数か月前、初めて傾聴という言葉を耳にしました。どんな活動をしているのだろうと興味はあるものの、サラリとパンフレットを眺める程度でした。ちょうどそんな時、ケアメイト研修会で傾聴の方がいらつしやるとのこと、さっそく出席に丸を付け申し込みました。

まず代表の方が傾聴の言葉の意味を教えてくださいました。相手の事を否定せず、寄り添って話を聴く。一見シンプルなのに思えますが、これが案外難しいものです。自

分が知っている情報を信じ込み、知らず知らずのうちに誰かに押し付けてしまっていることがたびたびあります。本当は人それぞれの想いがあつて、それが周囲からするとどんなにおかしな事でも、その人にとっては正しい事なのです。ただ身近な存在であればある程、それを受け止める事は難しくなります。

傾聴でポイントとなる「寄り添う」という言葉。暖かく優しい言葉だと思いましたが、これから老いと向き合わざるを得ない親、そして着実に思春期を迎える子ども達との関係の中で、相手に寄り添うという事を意識しながら暮らしていかなければと、深く考えさせられる会となりました。
ケアメイト 佐藤 優美子

7/2 (木)

報告

『出張あいこさん』

大野田小学校

『ちよっと頑張る』で安全・安心な食べ物を選びましょ。



異性化糖+合成着色料+酸味料+香料+水=いつも飲んでるジュース!

『出張あいこさん』は、あいこプがPTA行事や社会学級など地域に向いて食や環境、エネルギー問題等を伝える出前講座です。今回は大野田小学校PTA研修部主催の講演会に呼んで頂きました。

講演テーマは『安全・安心な食べ物選び方』。食品添加物にスポットをあてて、『食べること』の考え方をお伝えしてきました。添加物のお味見や合成着色料を使って自分でつくる無果汁ジュースに参加された方は大盛り上がり。
『食べる』ということは、『いのち』を頂いて『いのち』をは



商品によって、使われている添加物がこんなに違うの!?

ぐくむこと。『食べること』を丁寧に捉えて、皆が商品を選択する力を持たせ、自ずと市場も社会も変わるんじゃないかな。そのために、『ちよっと頑張る』を提案してきました。完璧に食品添加物排除なんてできるはずがない。でも、そっちよりこっち、お惣菜を買ってくるより家で簡単なごはんを作る。そんな選択を『ちよっと頑張る』のなら、できそうじゃないですか？

参加して下さったみなさん、お話をする機会を与えて下さった大野田小学校の研修部のみなさん、ありがとうございます。確認した。

理事会議事録抄

2015年7月7日(火)

組織概要 (2015年6月分)	
【組合員数】	15,016名
【供給高】	169,367千円
【一人実利用高】	5,179円/週
【出資金】	1,071,643千円

特に告知はしていませんが、何故かあいこプには音楽好きが集まってきます。専務理事 多々良

ネパール大地震 緊急支援カンパ報告

カンパ受付期間；6月1日～26日

カンパ申込口数

一口「200円」；3015口

一口「500円」；827口

カンパ総額；101万6千500円

寄せられたカンパは国際協力NGOセンターが運営する「ネパール地震緊急支援まとめて募金」に寄付しました。ご協力ありがとうございました。

追悼 今福節男さん

6月18日、共生会幹事、グリーンネットワーク社長の今福節男さんが、スキルス胃がんのため63歳の若さで亡くなりました。今福さんらしく、こうと決めたら一直線という闘病生活で、最後は在宅医療で家族に見守られて旅立ちました。

今福さんの病気が分つてから、スキルス胃がん、がん治療全般について、また在宅医療について沢山の本を読みました。人の命、生き方に関する事に、友人といえども迂闊な発言はできませんが、自分が何かできたのではとの思いが残ります。

今福さんは、あいコープの前身仙台共同購入会設立時の仲間でもありました。一昨年亡くなった鈴木和夫さん達と生協を設立、生協としての地盤を固めた後、保険事業者として独立、保険事業を通じて生協に貢献してくれました。また、社会福祉法人みんなの輪の理事としても活躍して頂きました。

冥福なんてしないで帰ってきてほしいと、心から思っています。

あいコープみやぎ顧問 吉武洋子



目指せ！まんまの達人 どんぶり

Hey! らっしやい!

6月25日は日の出町食堂開店の日だよ!

今日は高橋徳治商店の「ごぼう揚げ」が入っているよ。炙って食べるのもいいけどね。このメニューがおススメ
☆まずはごぼう揚げを一口大に切って、玉ねぎをくし形にカットした後、べんりなつゆで軽く煮るんだ。最後に卵をいれて、好みの固さになればOK!あとはご飯にのせれば美味しいごぼう揚げ丼の完成だよ!



追伸、この日を境に日常料理していない職員も丼が作れるようになりました。(泉エリア 岡崎茂大)

編集後記

先日、名古屋でGMナタネ自生全国報告会が行われ、あいコープの調査報告をしました。

あいコープの組合員活動に関わり始めてまだ10年程度。当初は県外に出かけてまで活動をするなんて想像できませんでした。若い頃は散々市場に踊らされていたワタシでも、色々学んで考えて、「社会」というものを真剣に考えられるようになったことに驚いています。行政が「消費者市民社会」作りを目指していますが、あいコープの中ではそんな社会を目指す一般市民が着実に育っていますね。

広報担当理事 高野 恵美子

●機関紙あいあいあいのご意見・ご感想

組合員番号、氏名、電話番号をお書きの上、配送もしくはFAX(022-284-6973)にて、あいコープみやぎ理事会広報宛にお送り下さい。

組合員の皆さんの『つばやき』も大募集中!

ジョイケア NEWS

ジョイケアシステムは、あいコープみやぎ独自の地域福祉政策で、組合員全員の拠出金(100円/月)によって成り立っている助け合いの仕組みです。社会福祉法人「みんなの輪」、NPO法人「よってがいいん」、ビッグイシューへの支援など、地域福祉にも役立てられています。

個人で利用できるサービスもあり、組合員同士の助け合いやケアメイトによる集団託児なども多く利用されています。

組合員が利用できる電話相談

- 8/11 年金相談**
相談員：社会保険労務士 兵藤政行氏
相談時間：13:30～15:30
- 8/18 法律相談**
相談員：弁護士 松澤陽明氏
相談時間：13:30～15:30
- 8/18 ぐらしの相談**
相談員：消費生活専門相談員 加賀淳子氏
相談時間：10:30～12:30
- 8/18 子ども相談**
相談員：宮城教育大学教授 菅井裕行氏
相談時間：10:00～12:00
- 8/21 思春期相談**
相談員：臨床心理士・スクールカウンセラー 北條貴子氏
相談時間：9:30～11:30

電話相談のお申込みは
ジョイケア事務局へ

受付専用
022
284-7277

平日 9:00～17:00

◎各相談窓口前週の金曜日までに予約して下さい。随時受け付け可能です。

◎予約して頂いた方には、相談日に相談員からお電話します。

ジョイケア利用状況 (2015年5月分)

ささえあい(保障)	0件
たすけあい(ケア)	37件
集団託児	16件
慶弔・出産	14件
電話相談窓口	0件
計	67件

組合員が個人で 利用できるサービス

- | | |
|---------|---------|
| 1 たすけあい | 4 ささえあい |
| 2 集団託児 | 5 慶弔 |
| 3 電話相談 | |



◎本当に大切なことにこだわり続けるあいコープって、スゴイと思います。

しおさい・小澤さん

いま子どもたちが手にしている各種のプラスチック製品をはじめ、わたしたちが想像する以上に身近な生活の中に、有害な化学物質があふれている。二十数年間、こうした問題の最前線を追いかけてきた記者が地球の生態系と人間の健康を脅かす有害化学物質の現状と真実を、生き生きと描き出す。



シリーズ ヨコさんの食の本棚⑦

生協あいコープみやぎ顧問 吉武洋子

有害化学物質の話

井田徹治著

PHPサイエンス・ワールド新書 2013年 940円+税

石けん環境委員会 環境学習会 環境に残留する化学物質

日時：9月7日 午前11時～12時半
場所：エルソーラ仙台 大研修室
仙台市青葉区中央1丁目3-1 アエル28階
(オフィス棟のエレベーター利用)
講師：高田秀重氏
東京農工大学農学部教授。プラスチック廃棄物汚染対策の先駆者。
参加費：無料
締切：9月4日
(託児受付締め切りは8月28日金曜)

こんな本もどうぞ！

「環境負債」次世代にこれ以上ツケをまわさないために 井田徹治著
ちくまプリマー新書 2012年 780円+税
「プラスチックの海」
C・モア K・フィリップス共著
NHK出版 2012年 2052円税込

安全安心の食品を求めている人でも、身の回りの化学物質の安全性には、食品ほどの関心を払っていない気がします。現在世界中で使用されている化学物質およそ14万種のうち人体や生態系に有害であるとして日本で監視対象となつている化学物質は、約230種にすぎません。WHO(世界保健機関)の2011年調査では有害化学物質を原因とする死者は490万人、重い病気、障害まで含めると8600万人という恐ろしい数字になっています。日本でも水俣病やイタイタイ病、カネミ油症などで多くの方が亡くなり今もまだ苦しんでいる方も多くいます。もしかしたら貴方は合成洗剤や殺虫剤、殺菌剤や除臭剤を毎日のように使っていますか？それらが有害化学物質、

農業と同じ成分を含んでいるのはご存知でしょうか？パソコンやスマホなど化学物質を多く含んだ日本の電子機器が「中古品」としてバンングラデシユなどアジアの国々に輸出され、それらを杜撰な方法でリサイクル処理する過程で多くの子供たちがPCBや鉛などによる健康被害に苦しんでいることも是非知っておいていただきたいのです。きちんと処理されずに廃棄されたプラスチックゴミは環境に残留し動物や魚たちを窒息死させ、腐らないゴミで海や山は一杯です。私達はもともとと関心を持ち、暮らしの中から化学物質を減らす努力をしましょう。農薬が怖いなら、まず合成洗剤を止めて石けんを使い、被害者にも加害者にもならない暮らしをしませんか。

Calendar

石けん環境委員会関連イベント

9/6日 **エコフェスタ**

場所／ 勾当台公園市民広場
時間／ 10時～15時

9/7月 **環境学習会
環境に残留する化学物質**

場所／ 仙台市 エルソーラ
時間／ 11時～12時半

10/8木 **石けん学習会
太陽油脂編**

場所／ 仙台市 日立システムズホール
時間／ 10時～12時

*パパ遺伝子組み換えってなあ に?上映会

子どもたちの「食の安全」を守るため食産業の裏側を追う映画監督一家のドキュメンタリー。

主催：GMフリーゾーン全国交流集会 in みやぎ実行委員会

9/16(水) 石巻市遊楽館

9/17(木) 仙台市メディアテーク

◆『みんなであいごはん』各地区で開催予定!◆

- 8月 宮城野地区
- 9月 泉B地区
- 10月 仙南地区
- 12月 泉A地区
- 1月 青葉A地区
- 3月 太白地区



生産者と一緒に
あいごはんを作って味わいます

地区委員さん募集中! 一定例会見学も受付中～

地区委員会では
美味しい試食を食べながら
おしゃべりする『オープン定例会』を
実施している会場があります。
お住まいの地区以外での
開催イベントでも、
参加できる場合もあります。
お気軽にお問合せください。



お問い合わせ先
☎ 0120-255-044
Fax 0120-849-324
Email soshiki@mamma.coop
(担当：組織運営室長 豊嶋)